

One Control Minimal Series Distro MKII Isolated

User Guide ユーザーガイド
CONGRATULATIONS ON YOUR PURCHASE!!!

このたびは、ワンコントロール、ミニマルシリーズディストロマークツーアイソレーテッドをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本機の性能を十分に発揮するため、
また誤使用による不具合を防ぐためにこの説明書をよく読んでお使い下さい。

ペダルボードの場所を取らず、多くのエフェクターに安心して電源を供給する。
One Control のパワーサプライは信頼性が高く、コンパクト、そして扱いやすいことを前提に開発しています。

Minimal Series Distro MKII Isolated は、できる限りコンパクトでありながら、全ての出力を完全に独立させたアイソレーテッドパワーサプライです。
コンパクトなサイズながら 10 の DC Out を備え、専用の付属アダプターを使用して多数のエフェクターに電源を供給することができます。

4 つの 9V/500mA 出力を搭載。現在、ペダルボードには複数のデジタルエフェクトやマルチエフェクターが使用されることも珍しくありません。それらの大きな電流が必要なエフェクターに対応するため、500mA の大出力端子を 4 つ装備しました。
これらの端子からは、One Control Daisy Chain Five などの分岐ケーブルを使用して複数のコンパクトペダルを動作させることもできます。

また、コンパクトで電流消費の少ないアナログ歪みエフェクターなどを接続できる 9V/80mA 端子を 4 つ装備し、コンパクトリバーブエフェクトなどの消費電流が大きいエフェクターを接続できる 9V/250mA 端子を 2 つ装備しました。
そのうちの 1 つは SAG ノブにより 9-18V (18V 時は 125mA) の範囲で電圧を上げることもできます。

また、各電源端子が独立していることで、2 つの 9V 端子を組み合わせることで電流を加算することのできる Y 字ケーブルが付属しています。
80mA 端子を 2 つ合算すれば 160mA の端子として使用可能。より柔軟にペダルボードの運営が行えます。

●独立型パワーサプライとは

パワーサプライとは、電源を供給する機材を指します。そのため、通常のアダプター自体もパワーサプライに分類されますが、一般的にパワーサプライと言うと、1 台で複数の機器に電源を出力できる機材です。

その中でも完全独立型と言われるパワーサプライは、全ての端子が絶縁(アイソレート)されたものを指し、機材としては 1 台ですが、各端子がそれぞれ個別のアダプターを使っているのと同様に使うことができます。

1 つの端子に必要な内部構造が複雑となるため、一般的な分岐型パワーサプライに比べて少し大きくなりますが、デジタルエフェクトとアナログエフェクトを混在して使用してもノイズが出ることもなく、多くのエフェクターを安心してご使用いただけるという大きな利点があります。

また、古いスタイルのアナログ回路等では、供給される電流容量が大きいとノイズを発生することもあります。9V/80mA 端子であれば、そういった電流容量が大きすぎることによるノイズも回避することができます。

Minimal Series Distro MKII Isolated は、大出力端子はもちろん、小出力の端子も搭載したことで、様々なエフェクターを最良のパフォーマンスで使用できます。

●特徴

- ・コンパクトサイズの完全独立型パワーサプライ
- ・大出力から小出力まで備えた 10 の DC アウト端子
- ・デジタルエフェクトにも対応する大出力 500mA 端子
- ・アナログペダルを最適に動作させる小出力 80mA 端子
- ・9-18V に可変できる SAG 端子
- ・10 本の DC ケーブル付属
- ・2 つの端子を合わせて電流容量を加算する Y 字ケーブル付属

●スペック

- 4 × DC9V/500mA 端子
 - 4 × DC9V/80mA 端子
 - 1 × DC9V/250mA 端子
 - 1 × DC9V/250mA~18V/125mA SAG 端子
- ※全ての出力はセンターマイナスです。

付属品

- 1 × 専用 12V/4A アダプター
 - 1 × 15cm LS
 - 3 × 30cm LS
 - 3 × 50cm LS
 - 3 × 70cm LS
 - 1 × Y 字ケーブル
- ゴム足

サイズ: 120Wx70Dx35H mm

重量: およそ 393g

●ご使用上の注意

駆動には、必ず付属の AC アダプターをご使用ください。付属のアダプター以外のアダプターを接続すると、保証対象外となります。

電源をエフェクターに接続する前に、必ずエフェクターの仕様をご確認ください。エフェクターの仕様と異なる電源を接続してエフェクターや Distro MkII が故障しても保証対象外となります。各出力は全てセンターマイナスです。センタープラスの電源を使用するエフェクターには市販の変換ケーブルが必要となります。

ケーブルが接続され、電源を供給している端子には LED が点灯します。DC ケーブルを接続しているのに LED が点灯していない場合は、DC ケーブルやエフェクターをご確認ください。電源の接続は、まず DISTRO MkII から各エフェクターに DC ケーブルを接続します。その後、最後に DISTRO MkII にアダプターを接続します。DC ケーブルを接続する際にケーブルの端子が金属部分に触れてショートするのを防ぐためです。